

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 1 区分
 【発行日】令和 1 年 8 月 15 日 (2019.8.15)

【公開番号】特開 2018-169350 (P2018-169350A)
 【公開日】平成 30 年 11 月 1 日 (2018.11.1)
 【年通号数】公開・登録公報 2018-042
 【出願番号】特願 2017-68461 (P2017-68461)
 【国際特許分類】

G 0 1 N 30/02 (2006.01)

G 0 1 N 30/46 (2006.01)

G 0 1 N 30/26 (2006.01)

【 F I 】

G 0 1 N 30/02 Z

G 0 1 N 30/46 E

G 0 1 N 30/26 M

【手続補正書】
 【提出日】令和 1 年 7 月 2 日 (2019.7.2)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 2 6
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【 0 0 2 6 】

また、試料の測定を行っている測定ブロック 10 以外の測定ブロック 20 ~ 60 では、オートサンプラ 70 から試料を導入して前処理カラム 29 に吸着させる処理や、液体容器 94 に収容され送液ポンプ 95 により送液される洗浄液によりオートサンプラ 70 から各測定ブロック 20 への試料の導入流路を洗浄する処理等を行うこともできる。ただし、本実施例の構成では試料の導入に測定ブロック 10 ~ 60 に共通の流路を用いるため、試料を導入する処理や、試料の導入に使用する流路の洗浄は、待機測定ブロック 20 ~ 60 のいずれか 1 つにおいてのみ実行可能である。もちろん、各測定ブロック 10 ~ 60 にそれぞれ試料を導入するための流路を設けるように構成してもよい。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】図面
 【補正対象項目名】図 4
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

【 図 4 】

時間帯	1	2	3	4	5	6
測定ブロック10	平衡化		測定	カラム洗浄		
		試料導入	流路の洗浄			
測定ブロック20			平衡化		測定	カラム洗浄
				試料導入	流路の洗浄	
測定ブロック30					平衡化	
						試料導入

...

⋮